

# 心のとびら

弥富市立桜小学校  
道徳通信 No.61  
平成29年7月14日

## 地域の方へ 朝のあいさつ運動を行いました！



桜小学校では今年度も、地域の方へ向けてあいさつ運動を行いました。5・6年生が主体となり、7月3日（月）から7月7日（金）の一週間、朝の通勤・通学時間帯に、市役所前スクランブル交差点、前ヶ須交差点にて行いました。

リーダーは大きな声で、あいさつ運動のキャッチコピーを紹介しました。今年のキャッチコピーは、「おはよう 人とのつながり 広がる町へ」です。あいさつで笑顔が溢れる町になるよう、交差点付近を通行される方々へ大きな声であいさつをしました。地域の方から笑顔であいさつが返ってくると、とてもうれしそうな表情を見せ、「もっとあいさつをしよう」という気持ちが高まりました。



おはようございます！



あいさつを通して、  
笑顔あふれる弥富市に！



気持ちよく  
あいさつができました。



もっと大きな声であい  
さつをしようかな。

# 「おはようで 人とのつながり 広がる町へ」



私は、リーダーとしてしっかりあいさつができたと思います。地域の方にあいさつをしたら、きちんとあいさつを返してくれたので、うれしかったです。これからもしっかりあいさつをして、弥富市を笑顔あふれる町にしたいです。

「相手より先にあいさつをすること」「表情を明るく、大きな声であいさつをすること」を目標に、地域あいさつ運動に取り組みました。あいさつをしたら、知らない人ともつながり合えるということを感じました。

大きな声であいさつをしたら、地域の人が笑顔になっていったことが嬉しかったです。自転車や車に乗っている人たちにもあいさつをしたら、返してくれる人もいました。これからもあいさつをきちんとしていきたいと思います。

大きな声であいさつをすると、とても気持ちがよくなりました。人に伝わるように大きな声であいさつをすると、心が温かく感じられるということに気付きました。そして、あいさつをすると地域の方にも笑顔が増えるので、とてもいいなと思いました。

あいさつをしてあいさつが返ってくると、とてもいい気持ちになりました。あいさつをすると気持ちがすっきりするし、あいさつをされた人は元気が出たのではないかと思います。これからも進んであいさつをしたいと思います。